

NPO法人ありんこに  
関する詳しい情報は  
公式ホームページ  
arinno.sakura.ne.jp  
にて公開中！！

# ありんこだより

発行 NPO法人ありんこ編集部  
編集責任者 一戸 由佳  
住所 青森県弘前市大字富栄  
字笹崎80-1  
電話 0172-96-2774  
Fax 0172-55-9591

## 弘前市「まちづくり1%システム」申請へ

第8回のありんこまつりを開催するにあたって、これまでよりも更に内容の充実した、楽しいお祭りをするために、弘前市で行っている「まちづくり1%システム」を活用してみることにしました。ありんこまつりの目的は、第1回目から変わりません。障がいがあってもなくても一緒に楽しめる祭りを通して、障がいへの理解を深め、身近なこととして感じ取ってもらうこと。地域に開かれた事業所づくりの一環として、いろいろな方たちと交流できる祭りを開催することです。先日弘前市に申請書を提出しました。現在結果を待っているところです。

限られた予算の中で、これまで、やよいのあかりの職員はもちろん、養護学校教職員、保護者、大学生、薬局、医療、医薬品のメーカーの方々、高校生、そしてやよいのあかり利用者の中、高校生等、本当にたくさんの方たちが、ボランティアとして運営を支えてくださいました。今年は弘前市医師会看護専門学校の学生さんも、ボランティアに参加して下さることになっています。

「まちづくり1%システム」で対象となる項目は限られていますが、少しでもボランティアの皆さんたち自身が楽しんで、祭りを運営していけるように、申請が無事に通ることを祈っています。結果が出るまではドキドキしながら待つこととなります。決まりましたら、また紙面にてご報告いたします。皆さまに良い報告ができますように。

## 理事長のつぶやき

「ぶれないこと」

言葉というのは難しい。私たちがよく耳にする「ぶれない」とは、何だろうか。辞書によると、「ぶれる」には、正確な位置からずれること、写真を撮る瞬間にカメラが動くこと、そして、態度、考え方、方針などがあれこれ揺れ動くこと。と、三つの大きな意味があるそうだ。私たちは他人を評価したり、自分の姿勢の在り方を表現する時に、三つ目の意味で使うことが多い。けれど、揺れ動くことと、変化することは必ずしも同義ではないと思う。

考え方が定まらずに揺れるのは、自信のなさの表れかもしれないが、他人の声に耳を傾け、良いものは積極的に取り入れて、自分の考えを常にアップグレードしていく必要はあると思うのだ。

揺るぎなくしっかりとした根と幹を持ち、枝葉がしなやかに揺れる、そんな人物に私は憧れる。

法人設立から8年目を迎えている。これまでたくさんの人に出会い、多くのことを学んだ。

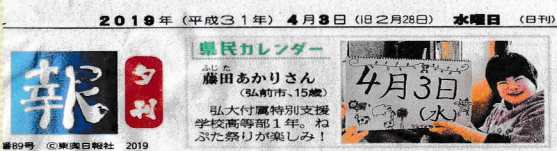
次に何をすべきか。何のためか。いろいろと考えている今だからこそ、ぶれずに先を見据えたい。

けれど、風に揺らめく木々の枝のように、時代の流れの中でしなやかに、軽やかに動き続けたいとも思うのだ。

昭和に生まれ、平成最後に新たな学びを得た。生かすときは今。いざ令和。



## 東奥日報の県民カレンダー



NPO法人ありんこでは、前回理事長が取材をお受けした際に、夕刊に掲載される県民カレンダーに載る方を募集しているという話をいただきました。そして4月3日の夕刊の県民カレンダーに、やよいのあかりに通っている藤田あかりさんが掲載されました。

藤田さんのお母様も、「県民カレンダーなのだから、障がいのあるなしに関わらず、いろいろな人が掲載されてもいいのにな。」と、ずっと思われていたそうです。

今回このような機会をいただき、今後も継続できればと思っています。そこで、皆さまの中で、「私も(うちの子も)県民カレンダーに載りたい」という方がおりましたら、ありんこで仲介させていただきますので、ぜひお知らせ下さい。

貴重な経験になり、素敵な記念になると思います。どうぞよろしくお願いします。

お問合せなど :NPO法人ありんこ(0172-34-2290又は0172-96-2774)藤田まで

## リサイクル品の募集

やよいのあかりでは、今年度も引き続き段ボール、アルミ、スチールの缶類、ペットボトル、新聞、雑誌などの紙類、牛乳パック、ティッシュペーパーの空き箱などを集めています。

空き缶やペットボトル、牛乳パック等はあらかじめ水洗いしてからお持ちいただくと、大変ありがたいです。

ティッシュペーパーの空き箱は、子どもたちがリサイクル活動の一環でビニール剥がしをしますので、ビニールはついたままをお願いします。

子どもたちが安全に、衛生的に、そして、それぞれが役割をもって取り組めるようにしていきますので、ご協力をお願いします。



## 新コーナー わたしのおススメ

### ① 理事長

弘前市松森町の雑貨屋さん「Zakka灯台」に行ってきました。店内は明るい雰囲気、たくさんの手作り雑貨が所狭くと並んでいます。

ゆっくり眺めていると、クスリと笑えたり、ホッとしてしまいます。

ハンドメイドの1点ものが多いので、プレゼントにも素敵ですが、自分へのご褒美に、気に入ったアクセサリや小物などを選んで楽しいかもしれません。

居心地も良くて、つつい長居してしまいたくなるお店でした。駐車場は裏側にあります。

